

平成28年8月17日

熊本市保健所長 様

熊本県健康福祉部健康局薬務衛生課長

向精神薬の取得に係る病院まわりに関する注意喚起について

平素から本県の薬事行政に御理解と御協力を賜り、誠に感謝申し上げます。

さて、同一の患者が複数の医療機関を受診して同一の向精神薬を要求する、いわゆる病院まわりについて、下記3件の情報提供を受けております。

つきましては、管内医療機関及び薬局等に注意喚起を行っていただきますとともに、引き続き向精神薬等の適正使用推進に御協力くださいますようお願いいたします。

なお、公益社団法人熊本県医師会及び公益社団法人熊本県薬剤師会には別途通知しております。

記

1

(1) 薬剤名

マイスリー錠（ゾルピデム）

(2) 生年月日及び性別

昭和54年2月10日 女性

(3) これまでの受診状況等（特徴）

主に熊本市東部及び菊陽町方面の医療機関を多数受診し、当該薬剤（後発医薬品は希望しない）の処方求めている。お薬手帳の提出を求めても、利用していない等の理由を答え提出しない。雇災証明を持参し、自己負担の免除を申し出ている。

2

(1) 薬剤名

ハルシオン錠（トリアゾラム）、マイスリー錠（ゾルピデム）、デパス錠（エチゾラム、向精神薬でない）

(2) 生年月日及び性別

昭和55年12月10日 男性

(3) これまでの受診状況等（特徴）

西原村近辺の医療機関を月に十件以上受診し、当該薬剤を多量に入手している。

3

(1) 薬剤名

ゾルピデム酒石酸塩錠、クロチアゼパム錠

(2) 生年月日及び性別

平成4年9月5日 男性

(3) これまでの受診状況等（特徴）

熊本市内の複数医療機関を受診し、連日複数の薬局に同じ内容の処方せんを持参している。

問合せ先

熊本県健康福祉部健康局薬務衛生課

監視麻薬班 担当 佐藤

TEL 096-333-2242

FAX 096-383-1434